

令和7年3月 勝浦市議会定例会一般質問順序表【令和7年2月28日(金)】

順序	通告時間	質問者	質問事項	質問要旨
1	45分	久我 恵子	1. 定期接種となる带状疱疹ワクチン接種について	令和7年4月1日から带状疱疹ワクチン接種が定期接種化される。原則65歳以上の方等が定期接種化の対象となる。勝浦市では令和5年4月1日より50歳以上の方に接種費用の2分の1が助成されている。定期接種化により65歳以上の方は国の助成がされるが、市の行っている助成の50歳以上から64歳までの方はこの範囲に含まれない。今後の带状疱疹ワクチン接種の進め方について、国の定期接種化による市の带状疱疹ワクチンの助成継続についての考えを伺う。
			2. 防災井戸の設置、指定について	大地震等による災害時には、給配水管や水道施設が破損、被災すると飲料水をはじめ、トイレ、洗濯などの生活水の確保が難しくなる。飲料水については自治体や各家庭において数日分の備蓄がされているが、大量に必要な生活用水は十分な供給までに相当な日数が必要になる。令和6年の能登半島地震においては未だに復旧がされていない地域がある。災害時の飲料水、生活水の確保は市民の命を守ることに直結する。水道の断水時には、公的な支援とともに、自助、共助の力が重要な役割を担っている。水道断水時に、地域の民間井戸が活用され、災害時の生活に役立てられた例が全国で多数報告されている。勝浦市においても災害時の水の確保のために民間井戸の活用が必要と考え、防災井戸の必要性について市の考えを伺う。
2	60分	長 田 悟	1. 令和6年度当初予算における主な事業の実績、進捗状況及び次年度以降の継続性等について	(1) 令和6年度当初予算について、主な事業内容については、デマンドタクシー運行事業をはじめ、22事業が掲げられたが、これら事業においては、照川市政が考える勝浦市の将来を見据えた重要な事業であり、新年度予算を編成する際にも、既に検証されているとの考えから、照川市政方針のうえ計上されたこれら22事業の令和6年度中の実績、進捗状況及び次年度以降の継続性について どのように反映されているのか伺う。
			2. 令和7年度予算について	本市の令和5年度の経常収支比率が99.8%であることに加え、ごみ処理事業、物価高騰、人事院勧告・県人事委員会の報告及び勧告による地域手当導入にも多額の支出が見込まれる状況の中でも本市総合計画を進めていかななくてはならないと考えることから、 (1) 令和7年度当初予算歳入における新たな財源確保策について伺う。 (2) 歳出において、ごみ処理事業、物価高騰等の対策、経常収支比率の改善など歳出の方向性等について伺う。

順序	通告 時間	質問者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3. 各地区の課題解決のための支援策について	昨年11月、浜行川の方からのテレビ共同アンテナの更新について、その地域は、テレビ電波受信困難地域であり、組合を作り、共同アンテナを設置しているが、アンテナも経年劣化する施設であり、更新する時期が来ることから、その更新費用について何らかの支援する策はないのかとの問い合わせがあったが、そのことに関し、 (1)このようなテレビ電波受信困難地域は本市においてどの位あるのか伺う。 (2)テレビ電波受信困難解消としてはどのような方法があるのか。また、支援策があるのか伺う。 (3)地域には、様々な各地域特有の課題があると考えるが、市として、各地区の課題解決のための支援策の考え方について伺う。
3	30分	岩瀬 琢弥	1. アナログ規制の見直しについて	(1)アナログ規制とは法律、条例をはじめとする我が国の社会制度やルールで規定される、人の目による確認、現地での調査、書面での掲示などアナログ的な手法を前提とする規制のことである。アナログ規制を見直すことによりテクノロジーの進化や技術水準に合わせた業務のデジタル化が可能となり、デジタル技術の活用による生産性の向上や人手不足の解消、経済成長が図られる。以上のことから勝浦市の条例においてもアナログ規制の見直しを進めるメリットがあると判断するが市の見解を伺う。

順序	通告時間	質問者	質問事項	質問要旨
4	60分	鈴木克己	1. 地域再生法に基づく地域再生計画の内、かつうら海中公園再生計画の進捗状況及び関連する事案について	(1) 令和2年7月17日付けで内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局に提出した「地方創生交付金制度を活用した勝浦市再生プロジェクトについて」の要望書に付随した、子々孫々、勝浦再生計画と銘打った添付資料に掲載されている勝浦市観光開発補助金申請計画について、これを提出後の令和2年11月27日の議員全員説明会で取り扱い注意としながらも海中公園再生計画をフェーズ1としフェーズ2新築KFW計画、フェーズ3AMW再生計画、フェーズ4まちフェスを計画していく予定として、全体では16億円規模の事業を実施したい旨の説明を受けているが、このことに対しての今後の事業化をどのように計画していく考えか伺う。 (2) 事業実施期間を2021年4月1日から2026年3月31日までとして計画した(仮称)かつうら海中公園再生計画によりスパ施設を併設した滞在型観光拠点としての施設「エデン」が建設され指定管理者制度活用により稼働しているが、計画期間中においては、事業の検証と結果の公表とを行うこととされているので、どの様に対応されているか伺う。 (3) 昨年度、6月議会の補正予算計上により、かつうら海中公園整備事業費でエデンに隣接した民間地を購入が決定されたが、その後、何ら対応が無いと思われることから、その後の経過と、今後の利用計画について伺う。 (4) 勝浦市かつうら海中公園再生プロジェクトチーム設置要綱が、令和5年6月1日施行されていますが、これまでの間、このプロジェクトチームの会議実施状況と会議の詳細について伺う。 (5) かつうら海中公園施設及びエデンに来訪客への周遊に関するアンケート調査の結果と今後の活用について伺う。
			2. ゴミ袋の価格引き下げについて	令和3年及び4年度に、ゴミ袋の価格引き下げに対応するための予算が計上された経緯があるが、予算の執行には至らず、その後の対応が無いことから、この問題に対する現状での考えを伺う。
5	45分	岩瀬 清	1. 勝浦市の財政について	(1) 本市においては昨年度、2年続いて「ふるさと納税寄附金」が千葉県下1位の50億円超えの寄附金が集まった。しかし、経常収支比率が99.8%、単年度収支にいたっては約245百万円の赤字が計上されたが、そのことを鑑みて本年度はどの様に予算執行をされてきたか伺う。